

公表:令和3年3月1日

事業所名 障害児通所支援事業所くるり

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・障がいの特性や人数によって活動室を選択しています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・指定基準は満たしていますので、更に専門性を高めます。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・重症心身障がい児対応の施設として配慮しています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		・毎月、職員会議を開き、職員全員で協議しています。	・改善に至っていないところは職員それぞれの専門性を生かして、更に業務改善を進めます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・評価表とともに日頃から保護者様とのコミュニケーションを大切にしています。	・アンケート結果をもとに、職員全員で検討し業務改善につなげていきます。
適切な支援	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ご家庭に送付するとともに、昨年度から法人ホームページで公表しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・第三者評価の実施については未定です。
適切な支援	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・コロナ禍で事業所での研修を増やしました。	・オンライン研修の準備をしています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・計画作成前に丁寧にアセスメントを行い、職員間で検討したうえで個別支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・行動観察を主に評価を行っています。	・重心児の方に遠城寺式発達検査の導入を検討します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎月ミーティングを行い多職種連携により翌月のプログラムを作成しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・その月に合わせて週ごとに異なるプログラムを提供しています。	
適切な支援	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・活動のやり方を一人ひとりの課題に合うように準備し支援しています。	・更にきめ細やかに設定し、休日や長期休暇中は平日にできない体験等を計画していきます。

の提供	(14) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別活動では出来ることを増やす支援を、集団活動では社会性を身に着けられるよう計画を作成しています。	
	(15) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・ホワイトボードに見える化し毎朝のミーティングで打合せと確認をしています。	
	(16) 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・翌日の朝会で前日の振り返りを行い、気づきを共有しています。	
	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・複数の職員で一人のケース記録を作成し、月末に総括を記入して検証を行っています。	
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・年2回以上、モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しています。	
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			・自立支援等の活動、創作活動、余暇の提供を組み合わせて行っています。	・新型コロナの状況次第ですが地域交流の機会の提供にも取り組みます。
	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が保育士等の意見も聞き参加するようにしています。	
関係機関や保護者との連携	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・学校主催の放課後等デイサービス事業所連絡会に参加しています。随時、電話連絡等で確認しています。	
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・保護者様を通して連絡を取っています。	・医療的ケアの実働化に向け、医師との連絡体制を整えていきます。
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・就学前から継続して利用されている利用者様についてには情報共有等はできています。	
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			・該当する利用者様については保護者様の了解をいただき、支援内容等の情報共有等を図っていきたいと思います。
関係機関や保護者との連携	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・実際に事業所での支援の場面を見てもらい助言をもらっています。	・次年度も県や地域の療育センターの助言や研修を受ける予定です。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		・新型コロナの状況次第ですが、同じ敷地内の保育所との交流を計画していきます。

	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			・子ども部会と重心プロジェクトに参加しています。	
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			・送迎時や連絡帳のやり取り、電話連絡等で共通理解を図っています。	
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			<input type="radio"/>		・ペアレントトレーニング等の支援ができるよう研鑽していきます。
保護者への説明責任等	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			・ご契約時とご質問があった際に説明をしています。	
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			・ご相談があった際には、必要な助言ができるよう心掛けています。	
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>		・新型コロナの収束の状況をみながら交流の機会を設けたいと思います。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			・相談窓口を設置し、担当者が迅速かつ適切に対応します。	・玄関に相談箱を設置しました。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			・毎月「くるり通信」を発行し、必要な情報を発信しています。	
	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			・就業規則に定め十分注意をしています。	
	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			・利用者様に合わせて絵カードや写真等を利用した支援を取り入れています。保護者様にはその状況を送迎時や連絡帳でお伝えしています。	
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>		・新型コロナの収束の状況をみながら地域の方との交流を検討していきます。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			・マニュアルを策定し訓練も実施し、通信や面談時にお知らせしています。	
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			・年間計画を作成し、関係機関と連携して毎月行っています。	・ご利用日に体験できるように実施日を検討していきます。
非	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			・毎月、虐待防止チェックリストを実施するとともに、法人や事業所で研修を行っています。	

常時等の対応	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			・該当する事例はありません。事前に「切迫性・非代替性・一時性」の3つの要件を満たすことを組織として協議し、十分説明し同意書をいただくことにしています。	
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			・医師の指示を保護者様を通して聴き、除去食の対応しています。	
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			・職員朝会で毎日ヒヤリハットとニコニコホットの報告をしています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。